さくら地区だより

令和元年8月〈No.27〉

桜地域まちづくり協議会
宇都宮市桜3丁目2-22
桜地域コミュニティセンター
Tel/Fax. 636-2007

桜百景　鶴田川ミニ公園

大谷街道拡幅整備工事の第一期工事が完成し、道路が大きく変貌しました。

平成26年度の市長と語るまちづくり懇談会で、大谷街道と交差する鶴田川沿いの、市が管理している青地部約一五○㎡を鶴田川をきれいにする会でミニ公園として活用し、いこいの場としたいと要望しました。市河川課と協議を重ね、平成27年度から工事が始まりました。

ツタヤの道路をはさんで反対側遊歩道（約一五〇ｍ）の舗装工事、東側入口バリカー車止め、川への転落防止柵などが整備されました。近隣の皆さんが散歩したり、通り抜けに利用され喜ばれています。

また、隣地の樫の木が繁茂し歩道のほうに覆いかぶさってきたため、通行の妨げや万が一歩行者に枝が落ちてきてはたいへんなので平成30年、今年と2年続けて伐採作業も行いました。川辺の公園として、地域のいこいの場となるよう、少しづつですが確実に整備をすすめていきます。

桜地域文化祭を 11月9日(土)に行います

桜小PTA文化祭と同じ日に開催します。今年度も個人、グループによる作品展示。おいしい食べ物、小学生に人気の各種ゲームの模擬店や例年好評の健康に関するコーナー、講演会など皆さまのご期待に添うよう検討を重ねています。桜ウルトラ○×クイズも行ないます。新しくもったいない川柳のコーナーを作ります。皆さまの作品・もったいない川柳を大募集します。ここでは、あらましをお伝えします。

●作品の募集について

募集締め切り　10月10日(木)厳守でお願いします。

絵画・写真・俳句・手工芸品などなどたくさんの作品をお待ちしています。作品ひとつにつき展示料100円がかかります。(作品持ち込み時に、50円の何でも券をお渡しします)
申込みは、展示料を添えて直接桜地域コミュニティセンターまで。(電話やFAXの申し込みは間違いを防ぐため受け付けません)

氏名・住所・連絡先・作品の大きさ（額装してあるものは、額の大きさ）・作品名等を教えてください。高価なもの、貴重なもの等の作品の展示は、監視の係を付けますが、万全ではありませんのでご了承ください。作品の販売等は、お断りいたします。

●もったいない川柳の募集について

募集締め切り　10月25日(金)厳守でお願いします。

普段の暮らしのなかで、環境に配慮したり、こんなものをリサイクルしているやこんな使い方（リユース）をしているよ、を川柳に詠んで応募ください。皆さまからの川柳を文化祭当日に、来場者の方にいいなと思う川柳に投票してもらい、最優秀作品を決めたいと考えています。詳しい内容は、9月初旬に戸別配布する文化祭のお知らせチラシの裏面に応募方法など記載しておきますので、そちらをよく読んで応募をお願いします。

令和元年度 まちづくり協議会 主催講座

★わくわく桜
●一般成人対象
●参加者二十三名
●月1回、水曜日開催

←第1回　交通安全教室

年齢を重ねても、安心して暮らせる地域に

今、地域を見わたすと、昔は当たり前だった三世代同居の家庭がどんどん減り、その多くは、高齢者の二人又は一人暮らしです。家族の構成が変われば、暮らしの中身も変わります。若い時なら何でもないこと、たとえば高いところの掃除などは、年齢を重ねていくとだんだん難しくなってきます。その他にも、公的なサービスでは対応できないこともたくさん出てきます。

そんな現状を踏まえて、桜地域まちづくり協議会では、昨年11月、「年齢を重ねても、安心して暮らせる桜地域にしたい」との思いから、「地域のつながり研究会」を発足させました。

このつながり研究会では、6月8日を第一回に、8月3日まで都合三回の勉強会を行いました。勉強会には、地域のさまざまな団体、施設の関係者のほか、一般の住民も含めて、毎回五十名を超える参加がありました。

勉強会では、まず、地域の高齢化の現状や地域内での支え合いの必要性などについて共通理解を図り、その後、身近の困っていることを取り上げて、それをどうしたら地域の力で解決していけるか、について、終始なごやかな雰囲気の中で話し合いました。

今後は、勉強会での議論をベースに、地域での具体的なたすけあいの仕組みづくりを検討していきます。多くの方のご参加をお待ちしています。

お庭の花を見せていただけませんか

外で花の手入れをしていると、時折、「ここを通るのを楽しみにしていますよ」などと声をかけられます。花には、人の心を和ませる不思議な力があるようです。

桜地域まちづくり協議会では、そんな花の力を活かして地域のつながりをもっと強くしよう、との思いから、2年前から「花いっぱい運動」を呼びかけています。まずは、「玄関先に一鉢花を置いていただけますか。」とお願いしています。それだけでも、街の表情が大きく変わるはずです。さらに昨年は、桜小学校の子供たちと、たくさんのプランターにコスモスの種を蒔き秋にその種をとって「桜小コスモス」と名付けました。今年は、地域のあちこちで桜小コスモスの二代目が花を咲かせてくれるでしょう。

そして第三弾が「お庭の花を見せていただけませんか」というお願いです。これは、3月末に行われた、まちづくりサポーターの皆さまとの意見交換会で、ある方から「うちの庭を見てもらってもいいよ」という声があったのがきっかけです。なお、既に桜地区でバラの「オープンガーデン」をやられている所もあります。ぜひ、お宅の花たちを見せてください。

詳しいことは、これから回覧でお知らせいたします。期間や方法は個別のご相談とします。ぜひ、花好きの方のご協力をお願いいたします。

←第2・3回 ネコクリップを作ります

桜地域のお庭 たくさん拝見しました

折々の季節に地域のあちらこちらに花が咲いています。

★身体すまいる講座
気功でととのえる
●一般成人対象
●参加者二十七名
●全５回

地域あれこれ

6月16日（日）
高尾山ハイキング
48名参加　体育協会

6月9日（日）
さくらクリーンデー
57名参加　環境部会

6月19日（水）
羽田方面研修旅行
36名参加　婦人防火クラブ

6月11日（水）
第一回　広報部会

7月3日（水）
市民総ぐるみ環境点検
74名参加
青少年育成会

6月21日（金）
ふれあい会食会
26名参加
社会福祉協議会

桜地区老人クラブ連合会が、交通安全功労団体として表彰を受けました。

永年にわたっての積極的な交通安全に対する取り組みが認められたものです。宇都宮中央警察署・宇都宮中央交通安全協会・宇都宮中央地区安全運転管理者協議会の三者による交通安全功労者や団体に対する表彰です。交通安全功労団体として七団体が受賞しました。

桜地区老人クラブ連合会は交通安全・交通事故防止の取り組みが非常に積極的であることから表彰されたということでした。具体的には、地区の推進協議会などを通じて交通安全教室を開催し、この行事に各会員が積極的に参加しており、このような常日頃の地道な活動が認められたということです。おめでとうございます。

花いっぱい運動関連事業

「桜小コスモス」コミセンで栽培しています。そして、昨年のこぼれ種からお花が咲きました。

桜・この人

宇都宮市立桜小学校校長
宇梶　浩明 さん

この4月桜小学校に赴任された宇梶浩明校長先生にお話を伺いました。

―桜小の子ども達の印象は

素直な子が多いですね。それと、どことなく「都会の子」という感じがします。

―宇梶先生の子どもの頃のことを聞かせてください。

簗瀬小の出身です。当時の簗瀬地区は田んぼがたくさんあり、そこでのびのびと遊んでいました。やんちゃな子で、先生を煩わせ、よく叱られました。また、小学校高学年から始めた野球は大学まで続け、ピッチャーをやっていました。

―先生になったきっかけは？

小中学校の担任や部活の顧問の先生の影響が大きいです。とても厳しいんだけれど、その厳しさのオン・オフを上手に切り替える姿に憧れ、先生が楽しそうに見えました。野球部の顧問になりたいと思った時期もあるんですよ。

―桜小の子ども達に一言お願いします

勉強も大切ですが、まず学校を大好きになってください。「学校が楽しい」と言ってもらえるのが一番うれしいです。

―桜地域の皆さんへは

地域と共にある学校です。地域に住む子ども達に積極的にかかわっていただきたい。子ども達を見守って、良いことをしたときはほめ、悪いこと、危ないことをしたときには、きちんと注意し叱ってほしいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

自治会めぐり　第23回

睦町北自治会

世帯数二十五・班数一

大栗　光弘　自治会長

睦町北自治会は、文星高校、トライアルの西側に立地したグランドハイツ睦町（マンション）の自治会として敬老会・防災訓練などの生活に密着した活動を行っています。

日常生活の利便性の向上により〝SNSあれば…〟〝コンビニあれば…〟特に地域とは関わり合いたくない。または日々の生活や仕事に忙殺され、自治会への参加者が減少しています。その余裕もないというのが現実なのかもしれません。斯くいう私もその一人です。それにより、共生の必要性は低下し、自治会の必要性も薄くなりつつあります。一方で、防災、防犯など行政を補完するうえで大きな期待も寄せられるというのも事実であり、相反する事象に向き合っているような気がします。

自治会は、一九四十年代の内務省訓令を楚として今日まで続く地域の重要な組織で、住民が安心・安全に暮らせる活動を脈々と続け、これからもそうあり続けなければならないのです。たまたまであれ、なんであれ同じ地域に生活をする者の間には、意識するしないに関わらず何らかの関りが生まれ、その軽重はあるが、現在でも、その点に変わりはありません。幸いにも、桜地区では、大規模な災害にみまわれることもなく現在に至っておりますが、ひとたび災害が発生すれば、性別・年齢も関係なく、同じ場所にいるということが、我々の関係を決めることとなり、それが自治会の基本だと思います。

平時においては、身近な生活の場で、地域生活がより快適なものとなるよう自治会活動を充実させていくことが今後ますます期待されるのではないでしょうか。最後に当自治会の運営にあたり、日頃よりご支援いただいている皆さまに、感謝を申し上げます。

浄土真宗
本願寺派
安養寺
材木町5-15　028-633-2669
ボーイスカウト･ガールスカウト　団員募集中

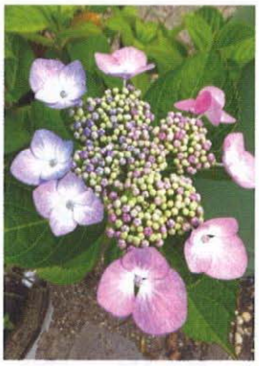
考える力・やり抜く気力・思いやりの心を育てる
めぐみ幼稚園
桜5-5-17　028-636-3852
http://www2.ucatv.ne.jp/~megumi/

お・庭・拝・見

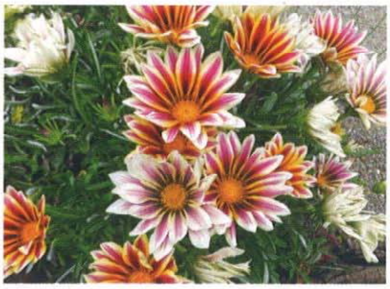
桜大谷通り自治会の須藤憲一さん家のお庭

お花、見事に咲いています。

桜地域コミュニティセンター



今年は、紫陽花が咲きました。



伝言板

○桜地区防災訓練のお知らせ

日時　　10月13日（日）9時45分～
場所　　桜小学校校庭
詳しい内容は、
後日回覧いたします。

○桜地域まちづくり協議会安全部会

防犯連絡会の会員を募集しています。詳しくは、日渡会長まで。

○桜小スポーツ少年団　部員募集

・桜学童野球部（桜小校庭）
　月・水・金・土・日　放課後～18：00
・桜空手（桜小体育館）
　毎週土曜日（月4回）17：30～19：00
・桜男子ミニバスケット（桜小体育館）
　月・水・金　17：00～19：15
見学自由。スポーツを通じて心身の成長を！

○昔、子どもだった皆さま

子どもの頃、どんな遊びをしていましたか。誰と何人くらいで、遊んでいましたか。さくら地区だよりでは、戦前・戦中・戦後とどんな遊びをしていたか、どんな遊びがあったのかを掲載したいと考えています。お話しをお寄せください。
詳しくは、後日
回覧いたします。